

○ レコードの内容及び記録要領(2-6)【勘定科目内訳明細書(⑥有価証券の内訳書)】

項番	項目名		入力文字基準		記録要領	
1	フォーマット区分		半角	1文字	勘定科目内訳明細書の種類に応じた値を記録します。 ⑥有価証券の内訳書の場合、「6」を記録してください。	
2	行区分		半角	1文字	明細行の場合(項番3以降に値を記録する場合)は「0」を、合計行の場合は「1」を記録してください。 合計行の場合は項番6「期末現在高/金額/時価及び帳簿価額」及び項番13「期中増(減)の明細/金額」以外は記録できません。 なお、XML形式に変換後、帳票化した場合には以下の条件に従って改ページを行います。 ・合計行が存在する場合、合計行の次の行から改ページを行います。 ・合計行が存在しない場合、1ページ分の明細の最大数(15行)ごとに改ページを行います。	
3	区分・種類・銘柄		全角	30文字以内	「売買目的有価証券」、「満期保有目的等有価証券」又は「その他有価証券」の別に「売買」、「満期」又は「その他」を記録してください。	
4	期末現在高	数量	半角	14文字以内	期末現在高の数量を記録してください。	
5		金額	半角	16文字以内	売買目的有価証券に属する有価証券については、項番5「帳簿価額」に時価評価前の帳簿価額を記録し、項番6「時価及び帳簿価額」にその時価評価した後の金額を記録し、それ以外のものについては、項番6「時価及び帳簿価額」に記録してください。	
6		時価及び帳簿価額	半角	16文字以内		
7	期中増(減)の明細	異動年月日	元号	半角	1文字	期中増(減)の明細/異動年月日の元号、年、月及び日を記録してください。 この場合、元号には平成「4」を記録し、「年」、「月」及び「日」は、それぞれ別項目で2桁を使用することに留意してください。 (例)「平成28年4月1日 → 4,28,04,01」
年			半角	2文字		
月			半角	2文字		
日			半角	2文字		
11		異動事由	全角	10文字以内	異動事由を記録してください。 期末現在高がないものであっても期中において「売却」、「買入」、「増資払込」、「評価換」等を行った場合に記録してください。	
12		数量	半角	14文字以内	項番11「異動事由」に係る数量を記録してください。	
13		金額	半角	16文字以内	項番11「異動事由」に係る金額を記録してください。	
14		売却(買入)先の名称(氏名)	全角	30文字以内	証券会社等を通じて売却又は買入をした場合は、その証券会社名等を記録してください。	
15		売却(買入)先の所在地(住所)	全角	100文字以内	証券会社等を通じて売却又は買入をした場合は、その証券会社名等の所在地を記録してください。	
16	摘要		全角	30文字以内	関係会社のものであるときはその旨を記録してください。	

・改行コードを利用する場合は、文字列全体を「”(ダブルクォーテーション)」で囲んでください。